

2022.冬
NO. 99

広報

病院 だより

CONTENTS.

- 02 ● 新年のご挨拶
- 04 ● 特集「パーキンソン病とパーキンソン症候群」
- 07 ● 新任医師紹介
- 08 ● 渥美病院の取り組み



「弥八島」田原市高松町（写真提供:チーム#つながるつたえる）

新年のご挨拶

新しい年を迎えるにあたり、
皆さまにご挨拶を申し上げます。



はせ ざとし
【病院長】長谷 智

新年を迎えるにあたり、皆さま
にご挨拶を申し上げます。

昨年も新型コロナウイルスの猛威は全世界を席巻し、私たちの日常生活はあらゆる点で「自粛」を強いられる日々が続きました。この中で、七月には一年遅れで東京オリンピック二〇二〇が開催されました。東京都では四回目の緊急事態宣言が発出される中での開催という異例の状況でしたが、参加した各国アスリートや運営に携わった



関係者の尽力により大過なく各種競技が行われたことに安堵しました。引き続き開催されたパラリンピックも含め、数々の感動的な光景を見ることができました。ただ、時期を同じくして来襲した第五波において、一日の新規感染者数二万五千人超、死亡者数はピークで八十九人という最悪の感染状況を経験したことも忘れてはなりません。第五波の特徴は、四十代五十代の若年層に感染が拡大したことと感染力の強い変異株のまん延が挙げられています。

一方、当院では昨年も新型コロナ感染の対応に忙殺される日々が続きました。検査と診断に関して、一昨年の三月から四月にかけて「帰国者・接触者外来」および「発

熱者外来」を開設しました。続く五月から六月にかけてウイルスの遺伝子検査を院内でできる体制を構築しました。その後国内では感染の第二波を迎え、七月三十一日には市内で第一例目となる陽性者が報告されました。当時は有効な治療法が確立されていない状況でしたが、当院では県の要請を受けて主に軽症者を対象とする入院病床も準備しました。地域医療の重責を担う当院としては、治療法の確立されていない中で感染者を受け入れることは通常診療が破綻しかねないリスクを抱える苦渋の決断でしたが、職員には快く協力していただきました。それどころか、感染防護の物資も不足する中にもかかわらず職員からは数々の有益な提案が出され、これらを実行した成果だと信じていますが、ここまで院内感染や職員の感染者を一人も出さずに医療を継続することができています。

そして昨年は感染拡大に歯止めをかけるべく、ワクチン接種が始まりました。当院では市役所の関連部局と協力して三月二十二日から医療従事者向けの先行接種を、五

月からは六十五歳以上の高齢者向け個別接種を開始しました。その後、地元JA職員と家族を対象とする職域や高校生を含む六十四歳以下の住民への接種も行っており、実績は九月末の集計で八千七百回を超える数になっています。並行して市医師会の先生方も個別接種のみならず集団接種や高齢者施設の巡回接種に取り組まれた結果、十月の時点で七十%を超える住民の方々の接種が完了したと聞いています。一方、緊急事態宣言は解除されましたが、今後の「ブレイクスルー感染」も懸念されており、渥美病院とあつみの郷では面会禁止の措置を継続しています。この件につきまして地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

今後も職員一丸となつて地域の医療・介護に貢献できるように努力してまいります。多大なご支援をいただいている市当局と地元JA関係者様に心より感謝申し上げますとともに地域の皆さまにも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。「コロナ禍が収束して、本年が皆さまにとって明るい年になることを祈念しております。



発信あつみの郷

田原中学校から レクリエーショングッズを頂きました!

あつみの郷では毎年近隣の中学生を招いて福祉の授業を開催し、学生と高齢者が交流する機会を設けてきましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。

そんな中、田原中学校の皆さまが高齢者向けのレクリエーショングッズを自作し、42種類もの作品を届けてくれました。届いたレクリエーショングッズはどれもアイデアに溢れており、色使いや大きさなどで高齢者でも遊びやすくするための工夫が随所に見られました。



入所している方からは「今日は何をするの?」「上手な絵だね!」といったお声をたくさん聴くことができ、非常に楽しんで遊んでいる様子が伝わってきます。田原中学校の皆さま、素敵な贈り物をありがとうございました!



介護食教室のご案内

参加費
無料

日時 令和4年2月26日(土)

午前10:00~12:00頃

場所 あつみの郷 大会議室

定員 5名程度

持ち物 筆記用具、マスク



申し込み先 JA愛知厚生連あつみの郷 ☎0531-22-0283

※感染対策のため講義と試食会のみとし、参加人数は制限させていただきます。



パーキンソン病と パーキンソン症候群



【脳神経内科】
よこい ふうじ
横井 風児

パーキンソン病、
パーキンソン症候群とは？

みなさん、「パーキンソン病」と「パーキンソン症候群」どちらも耳にしたことがあると思います。これらは同じ病気なのでしょうか。

新規に脳神経内科外来に来られる患者さまの多くにパーキンソン症状がみられます。この症状は【表1】に記載しましたが、分かりやすい一例を挙げると、「高齢の方が背中を丸めてゆっくりだけどこちよこちよこ小刻みに歩いている」といった症状です。単なる「歳のせい」と誤解されることが多いですが、実は脳の病気なのです。

「パーキンソン」と聞くと「パーキンソン病」を思い浮かべると思いますが、近年、パーキンソン病に似た症状があるにもかかわらず、脳の病巣の広がりや異常な神経細胞の種類がパーキンソン病とは違う脳の病気がたくさんあることが分かってきています。つまり、パーキンソン病とは似ては違うけど違う脳の病気をまとめて「パーキンソン症候群」と呼んでいます。【表2】はパーキンソン症候群の一部です。詳細な説明は省略しますが、多くの脳疾患が「パーキンソン症候群」であり、症状や検査の結果は少しずつ違いますがパーキンソン症状が共通してあります。

どんな検査をする？

【表2】のパーキンソン症候群のほとんどが、脳幹中脳（脳の真ん中あたり）の「黒質細胞」という細胞の数が減少して発症します。最近では、その減少を検査することができるようになりました【図1】。左側がパーキンソン症状の出現していない方で、黒質細胞の集まりが左右に勾玉のように明るく見えます。逆にパーキンソン症状を示す患者さまは細胞数が減っていますので、右のように集まりが暗く見えます。特定の放射性同位元素を含む注射をしてから撮影をするこの検査は「DATスキャン」といい、パーキンソン病やパーキンソン症候

群の診断にとっても役立つ当院でも実施可能な検査です。

黒質細胞の減少がなく、前頭葉（脳の前部分）の障害でパーキンソン症状が出現する患者さまも増えてきました。この場合は、MRI検査【図2】で脳（前頭葉）の萎縮を調べます。また、前頭葉機能検査という質問形式の検査も組み合わせて前頭葉性パーキンソニズムを診断します。この原因となる脳の病気としては多発性脳梗塞や、正常圧水頭症、アルツハイマー病などが挙げられます。

治療法は？

診断後の主な治療としては、「パーキンソン病」に対しては、レボドパという薬を使用しますが、「前頭葉性パーキンソニズム」に対しては、原因となっている脳疾患の治療と運動リハビリテーションを実施しています。

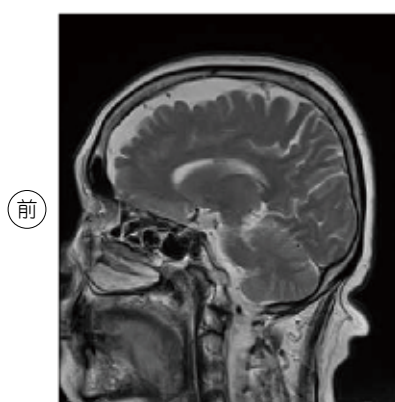
高齢化が叫ばれる今、「前頭葉性パーキンソニズム」が増えてきているように思われます。前述のように、加齢によるものだと片づけられないで、思い当たる症状がある場合や、パーキ

ンソン病やパーキンソン症候群を心配される方は、ぜひ当院の脳神経内科にご相談ください。

1 パーキンソン病	① 振戦（手や身体の震え） ② 動きが遅くなる ③ 姿勢が前かがみになる ④ 歩行が小刻みになる ⑤ 筋肉がこわばり、体が思うように動かなくなる ⑥ 突然、前のめりに小走りするように歩く ⑦ 言葉をはっきり発音できなくなる（抑揚が乏しく小声になる）
2 パーキンソン症候群 変性疾患 ① 多系統萎縮症 ② 進行性核上性麻痺 ③ 大脳皮質基底核変性症 ④ レヴィー小体型認知症 ⑤ アルツハイマー病 ⑥ 前頭側頭葉型認知症 非変性疾患 ① 白質型多発性脳梗塞 ② 正常圧水頭症 ③ 一酸化炭素中毒 ④ 脳炎後パーキンソニズム	【表1】パーキンソン症状（主要症状）

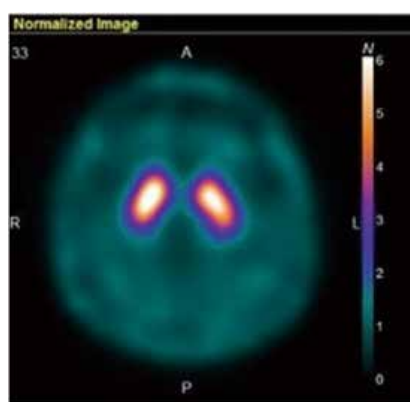
【表2】パーキンソン病とパーキンソン症候群

側面断層画像



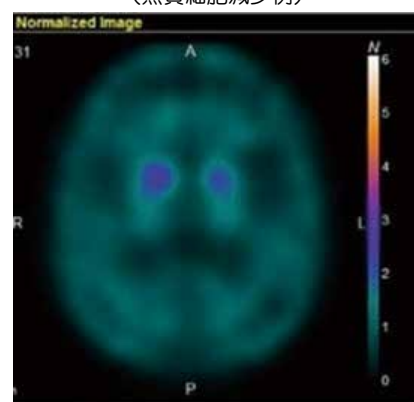
【図2】前頭葉萎縮（MRI画像）

正常例



【図1】DATスキャン

パーキンソニズム症例
（黒質細胞減少例）





今月の
メニュー

豆乳クラムチャウダー



材料(2人前)

あさり(殻付き)・・・10個(100g) ④ 固形コンソメ・・・1/2個
 じゃがいも・・・1個(80g) ⑤ 水・・・1/2カップ(100cc)
 ニンジン・・・1/4本(40g) 無調整豆乳・・・1カップ(200cc)
 キャベツ・・・1枚(60g) 塩・・・小さじ1/4
 長ねぎ・・・1/4本(40g) こしょう・・・少々
 白ワイン・・・小さじ2 パセリ(みじん切り)・・・少々

作り方

- ① じゃがいもとニンジンはさいの目切りにし、電子レンジで1分加熱する。キャベツは2cm角、長ねぎは小口切りにする。
- ② あさは砂抜きをして白ワインで蒸し煮にし、殻が開いたら取り出す。
- ③ ②の鍋に④を加えて①を入れて煮る。
- ④ 具が柔らかくなったら、豆乳を加えてあさを戻し入れ、塩、こしょうで味をととのえる。
- ⑤ 器に盛り、パセリを散らす。

血中脂質(コレステロール・中性脂肪)を改善するために!

野菜や海草類をしっかりとりましょう!

野菜や海草類、きのこなどに含まれる食物繊維にはコレステロールの吸収を緩やかにしてくれる働きがあります。

魚、大豆製品をとり入れましょう!

魚は脂質異常症を改善するDHAやEPAなどの脂肪酸が豊富に含まれています。また、大豆に含まれるたんぱく質には血中コレステロール値を下げる働きがあります。

主食の食べ過ぎに注意しましょう!

主食であるごはんやパン、麺は炭水化物を多く含みます。食べ過ぎると、エネルギーとして使われなかった分が中性脂肪(TG)につくり変えられ、脂肪となって蓄えられます。

また、糖質の多いお菓子や甘い飲料もとり過ぎは中性脂肪を増やします。お菓子を控えるとともに、飲み物は水や無糖のお茶を選ぶようにしましょう。

1人あたりの栄養素

●エネルギー **120kcal** ●たんぱく質 **8.0g** ●脂質 **2.4g** ●塩分 **2.2g**

Doctor

あつみでがんばります



内科

ほそ の ひろ たか

細野 博敬

出身地 ▶ 愛知県岡崎市

前勤務地 ▶ 公立陶生病院

趣味 ▶ 映画鑑賞

▶患者さまへの一言

皆さまのお役に立てるよう頑張りたいと思います。
よろしくお願いします。



外科

きし た たか よし

岸田 貴喜

出身地 ▶ 愛知県小牧市

前勤務地 ▶ 名古屋大学附属病院

趣味 ▶ スノーボード

▶患者さまへの一言

消化器外科を専門としています。
よろしくお願いします。



脳神経外科

おく むら た ろう

奥村 太郎

出身地 ▶ 岐阜県岐阜市

前勤務地 ▶ 名古屋大学附属病院

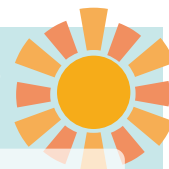
趣味 ▶ 息子と散歩

▶患者さまへの一言

寄り添う医療を心掛けます。
よろしくお願いします。

AMEC NEWS

名古屋市立大学医療系学部・研究科連携教育委員会
(Allied Medical Education Committee)



はじめまして。私たちは名古屋市立大学の学生で、地域連携型学習の一環として渥美病院様と活動させて頂いています。

早速ですが、普段健康のためにウォーキングをされていますか？そしてどんなウォーキングが効果的だと思いますか？実は、「1日1万歩」は意味のある指標ではないと言われています。平坦な道を散歩の速度で歩くだけでは、体への効果は少ないのです。ではどう運動すればいいのでしょうか？ここではそれについてお話しします。(40～65歳対象)

歩くスピードを速める

目安としては、童謡「かえるのうた」を1回歌う間に電柱から電柱まで(約30m)を歩ききる速さ。



坂を取り入れたコース設定

坂道の方が負荷がかかり軽い運動でも心拍数をあげることができる。



インターバル速歩

ややきつと感じる早歩きとゆっくり歩きを交互に繰り返す。



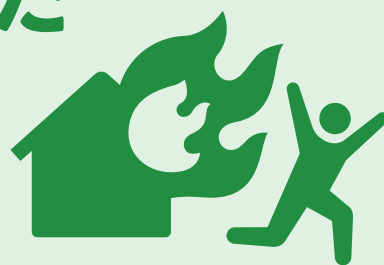
このコーナーではウォーキングについて少ししか紹介できませんでした。
もっと詳しい説明は渥美病院の正面玄関入り口に置いてあるチラシに載っているので良かったらご覧ください。

名古屋市立大学医薬看護連携地域参加型学習Uグループ

防災訓練②を実施しました

10月15日に渥美病院防災訓練を実施しました。

今回は院内防災設備の整備状況や使い方を理解し、災害時においても渥美病院の一員として、また患者さまの命を守るための適切な行動がとれるよう訓練を行いました。訓練内容について報告します。



01 | 防災設備講習

まず、当院施設課から「当院の防災設備」について講習を行いました。

院内にある防災設備の役割や使用方法、災害発生時にどのように動くべきについて説明しました。



当院防災設備の説明(当院施設課)

02 | 煙の特性に関する講習



煙の特性(田原市消防本部)

続いて、田原市消防本部より「煙の特性」について講習を受けました。

火災によって発生した煙は上に溜まってから下りてきます。充満した煙により、慣れた場所でも避難する方向や現在地が分からなくなってしまうことから、煙に含まれる有毒ガスで亡くなってしまう方が大勢いますので、基本的なことではありますが、

- 避難時はできるだけ姿勢を低くする
- 口や鼻をハンカチ等で覆う

この2点がとても重要だと教えていただきました。

03 | 煙体験訓練

最後に、実際に火災が起きた場合を想定した「煙体験」を行いました。スモークマシンで人工的に煙を発生させ、室内における移動と誘導灯の見え方などを体験しました。視界の悪い中で壁伝いに誘導灯を目指して避難することがとても難しく感じました。



煙が充満した部屋の誘導灯等の鮮明度確認



煙が充満した部屋内の移動

改めて煙の怖さを感じたとともに、煙から身を守るための行動が重要だと思いました。

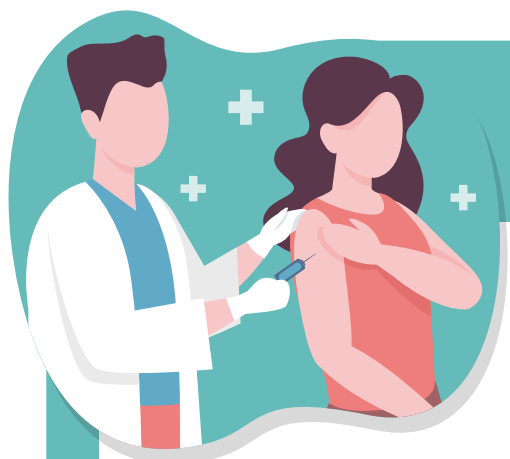
講習・訓練を受けて…



以上3つの講習・訓練を受けた後、田原市消防本部より講評をいただきました。火災通報から消防隊到着まで約7分かかるため、その7分の間に無理して避難することで倒れてしまわないよう、一時的に煙が入ってこない避難場所で救助を待つという選択肢も教えていただきました。



火災時は火そのものよりも煙の方が怖いとも言われています。今回の防災訓練で実際に煙の中を体験したことで、煙から身を守るための知識と経験を身に付けることができました。今後も、いつ起こるかわからない災害に対しての意識を高め、渥美病院の一員として適切かつ冷静に行動できるよう防災訓練を続けていきます。



「ワクチン」について

「ワクチン」新型コロナウイルス感染症の影響もあり、この1年、この言葉を聞かない日はありません。

みなさんもテレビや新聞などのメディアを通じて、ワクチンについて色々な知識を持っていることと思いますが、あらためてワクチン・予防接種を簡単に説明します。



感染症にかかると体の中で抗体が作られ、原因となる病原体に対し攻撃する仕組みができます。この仕組みを免疫といい、あらかじめ病原体の病原性を弱めたり無くした「ワクチン」を予防的に接種することにより免疫力を高め、病原体に対する抵抗力を作り出し病気になりにくくするのです。

今回は、渥美病院健康管理センターで取り扱っているワクチンについて紹介します。

取り扱いワクチン

A型肝炎・B型肝炎・破傷風・日本脳炎

おもに海外へ仕事で赴任する前や海外旅行へ行く前などに接種します。

麻疹(はしか)・風疹(三日はしか)・水痘(水ぼうそう)・流行性耳下腺炎(おたふく)

健康管理センターではおもに成人向けに実施しており中学生以下は小児科での対応となります。

帯状疱疹

水痘(水ぼうそう)にかかったことがある人になる病気で、水ぶくれをとまなう赤い発疹が体の左右どちらかに帯状にできます。50歳以上の方を対象に接種できます。

インフルエンザ

健康管理センターでは企業からのご依頼にのみ対応しています。個人の申し込みは渥美病院(代表)へお問い合わせください。

※すべての予防接種は予約制です。ワクチンの在庫状況は日々変化しますので予防接種を希望される方は健康管理センターまでご相談ください。

ワクチン接種に関するお問い合わせ・お申し込み

渥美病院健康管理センター ☎0531-22-9698(直通)

予約時間 ● 平日(月～金) 13:30～16:00 接種時間 ● 平日11:00

休診日 ● 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

電話が混雑しつながりにくい場合がございます。ご迷惑をおかけ致しますがご了承ください。
ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



▶ 職種紹介

病院を支える
こんな職種

慢性心不全看護認定看護師

「慢性心不全看護認定看護師って
どんな職業？」

菊地 玲奈さん

Q 認定看護師ってなに？

A 現在、認定看護師の分野は二十一分野定められており、患者さまやご家族へより良い看護を提供できるよう、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する者とされています。

認定看護師は分野ごとの専門性を発揮しながら、看護ケアの広がりや質の向上に努めています。



Q どうすればなる事ができるの

A まず看護師として五年以上の実務経験をしていることです。定められている認定看護師教育機関へとすみ、そこで六〇〇時間以上の教育を受けたのち、認定審査に合格することで取得できます。

Q 慢性心不全看護認定看護師の仕事って？

A 心筋梗塞や弁膜症、高血圧など、あらゆる循環器疾患が原因となり心

不全となります。

心不全は「心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気」と定義されています。一度悪くなった心臓を元に戻すのは難しく、今の心臓の機能がそれ以上悪くならないようにしていくことが大切です。そのため、心不全を抱える患者さまとご家族が、病気とともに療養できるように、状態に応じた生活調整や心不全を悪化させる要因の評価や経過の観察などを行っています。また、心不全は生活の中で多くの制限や患者さま自身の生活管理が必要となります。これまで生きてきた生活背景や大切にしていることなどを大事にしながら、その人らしく生活していくため実践できる方法を一緒に考え、支援していくことが役割だと思っています。



Q 今後の目標は？

A 患者さまやご家族が抱えている問題や生活管理の中で実践できる方法を一緒に考え、一人一人にあった支援をしていくことです。心不全は入院中だけでなく、退院後の生活調整が必要となるので、病棟・外来リハビリなど多職種との連携をしっかりと行っていきたいです。また、専門的な知識や観察する視点・支援方法など多くを学んできました。それらの学びを他の看護師にも指導・教育していく事で、より良い看護を地域の皆さまに提供できると考えています。

Q 地域の皆さまに一言

A まずは、渥美病院に慢性心不全看護認定看護師がいることを知っていただければと思います。現在は、病棟で活動していますが、今後活動の場を病院全体・地域へと拡げていきたいです。どうぞ宜しくお願いいたします。





読者プレゼント企画

アンケートに答えると抽選で図書カード2,000円分が5名様に当たる!

スマートフォンやはがきを使って、病院だよりに対する意見・感想をお聞かせください。ご応募いただいた方の中から抽選で5名様に、「図書カード2,000円分」を進呈します。

※アンケートは全7問、所要時間3分ほどとなります。より良い広報誌となるようみなさまのご意見をお聞かせください。



応募方法

● スマートフォン・パソコンの場合

以下のURL又はQRコードから回答してください。

<https://forms.gle/VArGJHjJUR8sZMEn7>



● はがきの場合

住所、氏名、年齢、電話番号、病院だよりに対する意見・感想をご記入の上、下記の宛先へお送りください。

〒441-3415 田原市神戸町赤石1番地1 渥美病院 企画室 行

※回答期限は、2022年1月31日(必着)です。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

渥美病院・診療日カレンダー／2022.1月▶2022.6月

□は休診日です。[土、日、祝祭日]

12月30日～1月3日は年末年始のため休診とさせていただきます。

1月	2月	3月	4月	5月	6月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
・ ・ ・ ・ ・ 1	・ ・ 1 2 3 4 5	・ ・ 1 2 3 4 5	・ ・ ・ ・ ・ 1 2	1 2 3 4 5 6 7	・ ・ ・ 1 2 3 4
2 3 4 5 6 7 8	6 7 8 9 10 11 12	6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
9 10 11 12 13 14 15	13 14 15 16 17 18 19	13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
16 17 18 19 20 21 22	20 21 22 23 24 25 26	20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
23 24 25 26 27 28 29	27 28 ・ ・ ・ ・ ・	27 28 29 30 31 ・ ・	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31 ・ ・ ・ ・	26 27 28 29 30 ・ ・

編集後記

昭和から続いている病院だよりもついに99号までできました。次回は100号特集として様々な企画を考えています。また、掲載内容もリニューアルをさせていただく予定です。今後も様々な情報を発信できるよう努めて参ります。今後ともよろしくお願いいたします。



病院だより 2022.冬 [NO.99]

発行所 ● JA愛知厚生連渥美病院 ホームページ ● <https://www.atsumi.jaaikosei.or.jp/>
愛知県田原市神戸町赤石1番地1 TEL.0531-22-2131 FAX.0531-22-0284
発行責任者 ● 病院長 長谷 智 印刷 ● 共和印刷株式会社